

【 無料ダウンロード資料 】

半年で社労士試験合格は 難しい理由とその真実！

※3分ほどで読めます

社労士試験に半年で合格をめざすのは、とても「**難しい**」です。最低でも「**1年**」は勉強期間として、しっかり準備することが大切です。

社労士試験に半年で合格は難しい理由

「**1年**」勉強期間としてとした理由は、合格までに勉強時間として、「最低でも1500時間」は必要だからです。

そのため、半年間で1000時間でも勉強することは、特に仕事を持っている場合など、達成が難しいのが現実だと思います。

では、**1000時間以上**の勉強時間がどれくらいか、具体的にイメージしやすく説明します。

半年で「1000時間」の勉強はむずかしい

仮に、1日に平均して3～4時間の勉強時間を確保できたとしても、半年間で「500～700時間」程度です。

仕事をしている方にとって、**1日に3時間の勉強**を続けるのは、決して簡単ではありません。

さらに、社労士試験は法律の知識や実務に関する理解が求められるので、繰り返して、繰り返して、さらに繰り返して理解を深める時間が必要になります。

このような理由から、半年ではなく「1年間」の勉強期間を確保し、着実に進めることがとても大切なことです。

社労士の勉強スケジュールは「半年」ではなく「1年」が理想的！

社労士試験を目指す場合、勉強スケジュールは「半年」ではなく「1年」を見据えた計画を立てることが理想的です。

半年という短期間で合格を目指すのは、試験の難易度からも「**勉強の質や知識の定着**」などとても現実的ではありません。

やはり、1年間の勉強時間を確保することで試験範囲をしっかりと網羅し、理解度を深めることができます。

では、文字ばかりでは具体的なスケジュールが「**イメージできない！**」と思います。

以下のスケジュールを紹介しますので、参考にしてみてください。

● 1年間の勉強タイムスケジュール

※土日は休日としています。(あくまでも目安)

月	平日	休日	学習時間
9月	2時間	3時間	68h
10月	2時間	3時間	70h
11月	2時間	3時間	68h
12月	2時間	3時間	70h
1月	2時間	3時間	70h
2月	2.5時間	3時間	74h
3月	2.5時間	3時間	81.5h
4月	2.5時間	3時間	79h
5月	3時間	3時間	93h
6月	3時間	3時間	106h
7月	3時間	5時間	109h
8月	4時間	5時間	122h

上記なら、1年間で「約1000時間」の勉強時間を確保できるスケジュールです。

私の経験からも、社労士試験に合格するには勉強期間として「半年」は少ないということがわかります。

最低でも「1年」、理想は1500時間以上の勉強時間を確保するという気持ちが必要です。

もっと、詳細に社労士試験の勉強期間を知りたい方は、私が書いた下記の記事が参考になるので、ぜひご覧ください。

参考記事はこちら

クリック→[【社労士試験に半年で合格！】勉強だけ集中する覚悟がいる](#)

しゃろうむ